

# 令和2年度 事業報告

公益財団法人香川県防犯協会連合会(以下「本会」という)では、令和2年度公益目的事業計画に基づき「防犯思想の普及啓発事業」及び「各種犯罪の防止事業」等を実施した。

その概要については次のとおりである。

## 第1 防犯思想の普及啓発事業

安全・安心の基盤は、地域社会の連帯感と強い絆に裏付けられた高い規範意識にあることから、各地区防犯協会、県警察及び防犯関係機関等との連携を密にして、地域における自主防犯意識の高揚と相互扶助の掘り起こしを図るための防犯思想の普及・広報啓発事業を実施した。

### 1 地域安全情報等の提供

本会のホームページにより、各地区防犯協会(市町)別の犯罪発生状況、個別犯罪対策等の犯罪情報を逐次掲載するとともに、自主防犯活動の活性化と拡大を図るため各地区ボランティアの活動状況写真等を掲載するなど、効果的かつ具体的な情報の提供に努めた。

### 2 各種広報資料、防犯グッズの作成・配布

- (1) 防犯思想の普及、各種犯罪防止(特殊詐欺・万引き・住宅対象侵入盗・自転車盗)全般に活用の「被害防止標語入りクリアファイル」  
無料貸出し用「地域愛合い傘～28年度から継続中」
- (2) 全国地域安全運動用公募ポスター及び公募標語を活用した「2021年版の防犯カレンダー」
- (3) 万引き・自転車盗防止標語入り「マスク」
- (4) 特殊詐欺被害防止標語入り「通帳入れポーチ」
- (5) 特殊詐欺被害防止標語入り「ポケットティッシュ」



上記の資料、グッズを作製して関係機関・団体等への配付や各種会合あるいは街頭キャンペーン等で配付した。

### 3 防犯フェア、防犯ポスター・標語の展示会の開催

#### (1) 防犯フェアの実施

10月11日(日)に道の駅源平の里むれにおいて、住宅対象侵入盗、自転車

盗、特殊詐欺、子供・女性の犯罪被害防止など各種犯罪被害の防止を目的とした「防犯フェスタ」を開催した。



## (2) 防犯ポスター・標語の募集、展示会の開催

全国地域安全運動の一環として、防犯ポスター・標語を募集したところ、中学校及び高校から、ポスター176点、標語181点の応募があり、香川県警察本部において「選考会」を開催し、「最優秀」「優秀」「佳作」の作品を選考するとともに、優秀な作品については、全国防犯協会連合会、警察庁主催による「令和2年全国地域安全運動防犯ポスター及び標語の募集」に応募した。

その結果、防犯ポスターの部(課題①安心なインターネット社会の実現、課題②子供・女性の犯罪被害防止)の両部門で全国最優秀賞に選ばれた。

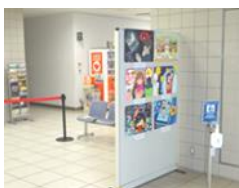
また、県内で入選した防犯ポスターや標語36点を、10月5日から10月9日までの間、県庁本館1階ロビーに展示し、その後はイオンモール高松店と高松南署1階ロビーにそれぞれ展示した。



①安心なインターネット社会の実現



②子供・女性の犯罪被害防止



## 4 防犯ボランティア等の育成・支援

(1) 防犯ボランティアの裾野の拡大を図るため、県内で安全・安心まちづくりに積極的に取り組む防犯ボランティア団体を公募し、応募のあった団体の中から次の3団体に対して助成金を交付した。

- ① NPO 法人川東校区コミュニティ協議会(高松南署)
- ② 県婦人団体連絡協議会(香川くらしの見守り隊)(高松北署)
- ③ ふれあい城坤(丸亀署)

## 5 地域防犯力の強化

- (1) 防犯ボランティア活動の活性化を図るため企業や業界団体に防犯 CSR 活動への参画を働きかけた。

(実施数～企業 506社・団体 21団体)

これまでに、「防犯 CSR～女性・子供見守り隊」ステッカーを市内循環バスやタクシー、企業所有の車両に貼って走行継続中のほか、

- ・ 第一生命保険(株)東四国支社  
児童の登下校に合わせて警察やPTAと連携した子供見守り活動、個別訪問時に独自に作成した特殊詐欺被害防止チラシで啓発活動
- ・ セキスイハイム東四国(株)  
戸建て住宅建築現場での犯罪防止啓発用シートの掲示による注意喚起
- ・ 株式会社ベルモニー  
葬祭場での終活セミナーにおいて特殊詐欺被害防止講話の実施
- ・ (株)ヤマウチ  
青色防犯パトロール支援としてガソリン代や車検代金、自社が経営するレストランでの食事代金の割引特典
- ・ あづまうどん  
行列のできる人気うどん店での青パト支援として、うどん1玉増量又は天ぷらの無料サービス



等を実施

- (2) 防犯 CSR 功労企業に対して感謝状の贈呈

四国新聞販売店会四国会と香川読売防犯協力会に対して感謝状の贈呈



## 6 防犯功労者・団体等の表彰

- (1) 5月22日の定時評議員会において、令和2年度防犯功労者18名及び防犯功労団体6団体を本会会長(知事)と警察本部長連名で表彰する予定であったが、新型コロナ禍による感染拡大防止のため定時評議員会を書面決議としたことから、各地区防犯協会から表彰伝達を行った。

- (2) 新型コロナ禍による感染拡大防止のため県民大会が中止となったことから、10月16日に県警察本部において、全国防犯協会連合会表彰の防犯功労者9名、及び四国防犯協会連絡協議会表彰の防犯功労者6名、防犯功労団体1団体、更には、全国地域安全運動用公募ポスター・標語の県内最優秀者4名を表彰した。



## 7 「安全安心まちづくり県民大会」の開催

令和2年度は、新型コロナ禍による感染拡大防止のため中止とした。

### 第2 各種犯罪の防止事業

殺人等の凶悪事件のほか、子供や女性が被害者となる事件や特殊詐欺に代表される新たな犯罪手口の出現等、最近の犯罪は凶悪化、悪質化、巧妙化、無差別化の傾向がみられるほか、県民の生活を脅かす犯罪は、時、場所、対象を選ばず起こり得る情勢にある。

このような犯罪情勢から県民の身体、財産を守るため、警察、関係機関・団体等と連携して、県民生活に身近な犯罪のほか、特殊詐欺等の犯罪を防止するための事業を実施した。

#### 1 少年の非行防止及び健全育成等

- (1) 県警察少年課と連携して広報資料を作成し、各種会合やキャンペーン等に活用する等、青少年による万引き事犯の防止に努めた。
- (2) 本会が所有する青色防犯パトカーを活用し、子供の下校時に合わせたパトロールや県内の危険予想地域を不定期に巡回するなど、子どもを犯罪から守るための警戒活動に努めた。



#### 2 地域の犯罪情勢に即した犯罪の防止

##### (1) 住宅対象侵入盗被害防止、自転車盗被害防止キャンペーンの実施

6月10日に琴電瓦町駅前において帰宅時の高校生等に対して自転車盗防止のためのワイヤー錠を配布したり、12月17日にはマルナカ栗林南店において買い物客を対象に防犯ガラスの強度についての実演を行うなど、住宅対象侵入盗の被害防止に努めた。



##### (2) 特殊詐欺、万引き等の防犯キャンペーンの実施

10月15日マルヨシセンター木太店、12月15日丸亀町商店街において特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施したほか、10月20日イオン高松東店において買い物客を対象に万引き防止キャンペーンを行い、チラシや防犯グッズ等を配布した。



(3) 全国地域安全運動及び年末警戒パトロール出発式等への参加

10月9日に「安全安心まちづくり旬間」「全国地域安全運動」の一環として、県くらし安全安心課と共同して「パトロール出発式」、又、12月10日には、県警本部の「年末警戒出発式」に参加した。



### 3 迷惑行為追放相談

(1) 迷惑行為追放に関する広報啓発活動

迷惑行為追放センターとして、県警察、関係機関等と連携し周知広報に努めた。

(2) 迷惑行為に関する相談業務の実施

毎月第1、第3水曜日を弁護士による相談日に指定し、警察安全相談の窓口で取り扱った迷惑行為等の事案のうち、弁護士による相談が適切と認められ、かつ、県警察から要請のあった事案について、本会の相談室において弁護士による聴き取りを行い、適切な指導・助言を行った。

令和2年度の相談取扱状況は以下のとおりである。

総数	20名			男女別	男	8名	女	12名
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
年齢		3	3	3		6	5	
相談内容	合計			20				
	つきまとい							
	迷惑電話							
	ペット							
	少年問題							
	悪質商法							
	環境問題			1				
	男女間暴力							
	家庭内暴力			1				
	金銭等貸借			2				
その他			16					

### 4 風俗環境の浄化

(1) 風俗営業管理者に対する講習会の企画・実施

香川県公安委員会指定の「風俗環境浄化協会」の業務の一環として、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく「風俗営業管理者講習」を10回開催し、管理者等209名に対して講習を行った。

## (2) 風俗営業許可申請等に基づく調査

香川県警察からの調査依頼に基づく風俗営業許可申請等に係る地域及び構造設備等に関する現地調査を行ったうえ、調査結果について香川県警察に回答した。

令和2年度の風俗営業の許可・構造設備変更に係る調査状況、調査実施件数は次のとおりである。

区 分	1号	4号		5号	合 計
	社交飲食店	マージャン店	パチンコ店	ゲームセンター	
高松北署	29	2	1	1	33
高松南署		1	1		2
丸 亀 署	18				18
琴 平 署	1				1
観 音 寺 署					
合 計	48	3	2	1	54

## (3) パチンコ営業の健全化と不正遊技機設置等による被害防止

善良な風俗及び清浄な風俗環境の保持を図るため、「香川県遊技業協同組合不正対策委員会」の協力を得て営業店舗に立入り、設置の遊技機についてロムチェッカーによる検査を行った。(立入検査 25件)

また、不正遊技機の設置等による被害を防止するため、設置する遊技機が県公安委員会の許可を受けた適法な遊技機であることを認証する証票(AMマーク)の貼付に努めた。(貼付合計 2万1,350枚)

## 5 自転車防犯登録事業の推進

自転車盗の防止及び早期被害回復に資するため、「香川県自転車軽自動車商協同組合」と連携を図り、自転車防犯登録の普及に関する広報啓発を行ったほか、車籍カードの精査並びに迅速・適正な入力とデータファイイル化に努めた。

令和2年度の自転車防犯登録の入力、データ処理数は合計5万4,365件である。

## 第3 防犯対策研究調査事業

公益目的事業を効果的に推進するため、公益財団法人全国防犯協会連合会や防犯関係機関・団体等が主催する各種会議、研修会等に参加して、公益事業の推進状況をはじめ、効果的な事例等の情報収集・交換に努めた。

## 第4 組織と体制の強化

公益目的事業の推進基盤及び財政基盤をより強固なものとするため、各地区防犯協会をはじめ地域及び防犯組織との連携強化に努めた。

### 他機関等との連携・支援

- (1) 全国防犯協会連合会、四国防犯協会連絡協議会との連携・支援
- (2) 四国内4県防犯協会(連合会)との連携
- (3) 香川県少年警察補導員連絡協議会の事業に対する助成
- (4) 「社会を明るくする運動(法務省主催)」への協力(読売新聞広告援助)
- (5) 県内の高校生が参加する「うどん県書道パフォーマンス大会」への協力(大会パンフレットの広告援助)

等